

求人件名	技術職員（常勤）（金沢大学・ナノ生命科学研究所）		
機関名	金沢大学		
機関または部署URL	<a href="http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/">http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/</a>		
部署名	新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所		
機関種別	国立大学		
求人内容	<p>金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所(NanoLSI)は文科省世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）による世界的な研究拠点として、平成29年10月に設立されました。本拠点では、世界最先端のバイオSPM（走査型プローブ顕微鏡）技術と超分子化学技術を融合・発展させ、細胞の表層や内部におけるタンパク質、代謝物質、核酸などの動態をナノレベルで直接観察、分析、操作するためのナノプローブ技術を開発します。そして、これらの革新的ナノプローブ技術を基盤として、「がん」研究や計算科学の知見を統合的に活用することで、細胞の基本機能の仕組みをナノレベルで根本的に理解することを目指します。さらに、これらの活動を通じて、ナノプローブ技術を基盤として「がん」をはじめとする様々な生命現象の根本的理解を目指す新学術領域、「ナノプローブ生命科学」分野の創出を目指します。</p> <p><a href="http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/recruitment/index.html">http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/recruitment/index.html</a></p> <p>技術職員（1名）</p> <p>ナノ生命科学研究所において、「技術職員」としてナノプローブ顕微鏡装置の制御や測定データの解析に必要なソフトウェアおよびファームウェア（FPGA回路設計、インターフェイス）の開発を長期にわたって担うことのできる技術者を募集します。具体的には以下のような業務内容を担当していただきます。</p> <p>①ナノプローブ顕微鏡装置の制御装置内のFPGA回路設計に必要なファームウェアプログラミング  ②ナノプローブ顕微鏡装置の制御装置とホストPCとのインターフェイスを実現するためのFPGAプログラムおよびホストPC用ソフトウェアプログラムの開発  ③ナノプローブ顕微鏡装置を中心とした先端ナノ計測技術で取得した実験データの表示・解析用プログラムの開発  ④FPGAおよびホストPCのプログラミングとともに、LabVIEWを使う可能性が高いが、一部のPythonを使ったプログラミングも必要とされる可能性もある。</p> <p>[勤務地住所等]  金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所  石川県金沢市角間町（角間キャンパス）</p> <p>[募集人員]  1名</p> <p>[着任時期]  2018年4月1日以降のできるだけ早い日</p>		
研究分野	1	大分類	電子情報工学
		小分類	情報通信工学
職種	1	助教相当	
	2		
勤務形態	常勤（任期あり） ※更新の可能性有り。任期中の勤務実績により任期の定めのない職員として採用の場合あり。		
応募資格	(1) 流暢である必要はないが、英語での最低限のコミュニケーションが取れ、英語のマニュアル、WEBサイト、論文等を読んで理解することができること。 (2) 何等かの言語を使ったプログラム開発の経験を持つ技術者であること。 (3) LabVIEWを使ったFPGAプログラムおよびホストPCプログラムの開発が中心となるため、その実務経験があることは望ましいが、必ずしも必須ではない。 (4) 博士の学位を有していることはある程度評価するが、必ずしも必須ではなく、むしろプログラム開発の経験・実績を重視する。		
	<職名> 技術職員（常勤）		

待遇	<p>&lt;雇用期間&gt; 2018年4月1日以降のできるだけ早い日～3年</p> <p>(雇用期間満了後、更新の可能性有り。雇用開始日については応相談可。)</p> <p>&lt;勤務形態&gt; 国立大学法人金沢大学職員就業規則の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。</p> <p>&lt;給与&gt; 年俸換算：403万円～ 他、世界トップレベル研究拠点に相応しい処遇として、特別拠点手当を支給する。</p> <p>経験年数により、国立大学法人金沢大学年俸制適用職員の給与等に関する規程に定める額とする。</p> <p>&lt;社会保険等&gt; 国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入 上記以外の勤務条件については、国立大学法人金沢大学職員就業規則等によります(以下のURLをご覧ください)。 <a href="http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules">http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules</a></p>
募集期間	2018年3月31日まで随時応募を受け付け、適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。
応募・選考・結果通知・連絡先	<p>[応募方法(書類送付先も含む)]</p> <p>&lt;応募書類&gt;</p> <p>①履歴書(写真添付、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、学歴、研究歴、職歴、賞罰等)</p> <p>②これまでの研究・開発実績、およびその他のアピールできる点(特に、ソフトウェア・ファームウェア開発実績・能力に関する点を中心に。分量は不問。例えば、具体的な開発実績の内容や、学会・論文発表実績、特許出願実績など。ただし、学術的な実績は必須ではないので、具体的な実務経験を重視します。)</p> <p>③採用された場合の技術開発活動に関する抱負(A4サイズで2ページ程度)</p> <p>④応募者の実績および能力について照会できる方(最大2名)の氏名・所属・連絡先</p> <p>応募書類は、E-mail又は郵送にて送付してください。</p> <p>E-mailの場合、5MBを超えるファイルは受け取れないため、別途アップローダーを利用してください。</p> <p>E-mailで応募書類を送る場合は、タイトルに「技術職員公募書類」と入力願います。</p> <p>応募書類を郵送で送る場合は、封筒表面に「技術職員公募書類」と朱書きの上、簡易書留にて郵送してください。</p> <p>なお、応募書類は原則として返却しません。</p> <p>&lt;応募書類送付先&gt; 〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学研究推進部研究推進課学術調整係 Tel:076-264-5034 Email: <a href="mailto:nanolsi-jobs8@adm.kanazawa-u.ac.jp">nanolsi-jobs8@adm.kanazawa-u.ac.jp</a></p> <p>[選考内容(選考方法、採否の決定)、結果通知方法] 書類選考及び面接 (書類選考後、随時面接の必要な方に連絡いたします。)</p> <p>面接に伴う交通費等選考にかかる費用は自己負担となります。</p> <p>[連絡先(担当者所属、役職、氏名、e-mail、電話番号)] ※重要 業務内容については、下記宛にお問い合わせください。 金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所長 教授 福間 剛士 Tel:076-264-4847 Email: <a href="mailto:fukuma@staff.kanazawa-u.ac.jp">fukuma@staff.kanazawa-u.ac.jp</a></p>

備考

(1)就業規則に関する規程については、下記URLをご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2)金沢大学では男女共同参画を推進しています。詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>